



鹿沼市立図書館栗野館

おはなしひろば



秋は、読書の秋・実りの秋・など、何をしてもよい季節。
楽しい本をいっぱい読んで、おいしいものをいっぱい食べて、
心も体も、いっぱいに満たしてね。

2021年10月～11月
まざあぐらす・ノアの会編集
栗野館Tel 85-2259

☆10月・11月 おはなし会プログラム☆

月 日	絵 本	紙 芝 居
10月2日	うしがそらをとぶ	やさいむらのうんどうかい
10月9日	はやくあいたいな	絵にかいたねこ
10月16日	おつきみバス	あっちゃんのふうせん
10月23日	きみもこねこなの	マーシャとくま
10月30日	コッコさんのかかし	おかしのしまのハロウィンパーティー
11月6日	ラチとらいおん	どんぐりぼとん
11月13日	どんぐりにんじゃ	ごへいとてっぽう
11月20日	おたんじょうびおめでとう！	ないしょのゆきあそび
11月27日	がちょうときつね	かぜヒッキーをやっつけろ！

「おはなし会」は毎週土曜日10時30分から、栗野館1階おはなしコーナーで開催しています。
絵本や紙芝居の他に、手遊びや工作も行います。
おはなし会に参加するとカードに1つスタンプを押して、20個たまと素敵なプレゼントがもらえます。
みなさん、ぜひ、おはなし会に来てください。



クリスマス人形劇



令和3年12月11日(土) 11時～ 2階視聴覚室

人形劇「おちびぎつね」

クリスマスミュージック・パネルシアター

予約制ですので、事前に栗野館にお申し込みください。
詳しくは、11月初旬ごろ図書館に配布のチラシにて

おすすめします！すてきな絵本

5月に亡くなられたエリック・カールさんは《絵本の魔術師》とよばれ、夢のある楽しい絵本をたくさん届けてくれました。カールさんの絵本は、子どもが大好きな動物や食べ物が登場し、内容も遊び心がいっぱいです。ぜひ親子で一緒に楽しんでね！

『はらぺこあおむし』

もりひさし 訳 偕成社



ちっちゃなたまごからうまれたあおむしは、おなかぺこぺこ。食べるものを探しに行きます。

子どもたちは、大好きな食べ物をあおむしと一緒にパクパク。世界中から愛されている絵本です。

『ゆっくりがいっぱい！』

くどうなおこ 訳 偕成社



ナマケモノくんはなんでも〈ゆっくり・のんびり・おっとり〉とします。いろんな動物たちが「どうして？」と聞きますが、返事がありません。ナマケモノくんは、ながーい間考えて、その返事は・・・。

『ね、ぼくのともだちになって！』 偕成社



ネズミが、いろんな動物に「ね、ぼくのともだちになって！」と言いながら、道を歩いて行きます。そして最後にであったのは・・・。

ネズミの歩いている道にもご注目。

『できるかな？あたまからつまさきまで』

くどうなおこ 訳 偕成社



「ぼくはペンギン。あたまをくるんとまわせるよ。きみはできる？」「おれはゴリラだ。むねをどんとたたけるよ。きみはできるかな？」

みんなも一緒に、動物さんのまねをして、遊んでね。

『どこへいくの？ともだちにあいに！』

いわむらかずお 童心社



いわむらかずお美術館で出会ったいわむらさんに、カールさんが「ふたりに絵本を作らないか」と言い出したのがきっかけでできたコラボ絵本。

カールさんは左から、いわむらさんは右から書いて、真ん中で出会う。そんな夢の競演の絵本。

『パパ、お月さまとって！』

もりひさし訳 偕成社



「お月さまとあそびたい」というモニカのために、パパは長い長いはしごをもって、高い高い山へ。お月さまは持って帰るには大きすぎましたが、お月さまが言うには・・・。

広がりのあるしかけがたっぷり、夢のある作品です。

